



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題 「ジャンプ！」

国際会長主題 「命の川を信じよう」	Jacob Kristensen (デンマーク)
アジア太平洋地域会長主題 「変化をもたらそう」	David Lua (シンガポール)
西日本区理事主題 「Let's do it now!」	吉田 裕和 (京都トウビー)
中部部長主題 「知らせよう! ワイズの奉仕活動を」	早川 政人 (名古屋グランパス)
名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』	

今月の聖句

こうして、イエスについて書かれていることがすべて実現した後、人々はイエスを木から降ろし、墓に葬りました。しかし、神はイエスを死者の中から復活させてくださったのです。このイエスは、御自分と一緒にガリラヤからエルサレムに上った人々に、幾日にもわたって姿を現されました。その人たちは、今、民に対してイエスの証人となっています。(使徒言行録 13 章 29 節～31 節)

強調月間

4月例会等ご案内

◎4月第1例会

日程：4月8日(木) 18:45～

担当：橋爪良和君

会場：名古屋YMCA(池下)

また、食事はありません(ご注意下さい)

開会宣言・点鐘：太田全哉会長

ワイズソング・五つの信条

【新型コロナ対策の為省略します】

開会祈祷：八木武志君

卓話：『もしもし、いのちの電話です』

講師：加藤明宏氏(社会福祉法人 愛知いのちの電話協会 専務理事・事務局長)

諸連絡

閉会宣言・点鐘：太田全哉会長

◎4月第2例会

日程：4月15日(木) 19:00～

会場：名古屋YMCA

◎第24回西日本区大会

日程：6月5日(土)～6日(日)

会場：ウェスティン都ホテル京都

クラブ単位での申し込みとなっていますので4月第一例会で最終の出欠と宿泊予約を取りまとめます。参加予定の方は費用を4月例会にご持参ください。

通常参加 20,000円 リモート 5,000円

※4月例会欠席の方は、会長までメール or 電話で出欠の連絡お願い致します。

東海ワイズ五つの信条

- 一、自分を愛するように隣人を愛そう
- 二、青少年のためにYMCAにつくそう
- 三、世界的視野を持って国際親善を果たそう
- 四、義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五、会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 3月末一在籍者 20名
(内広義会員 2名)

出席者 16名 (Make up 2名)
出席率 88.9%

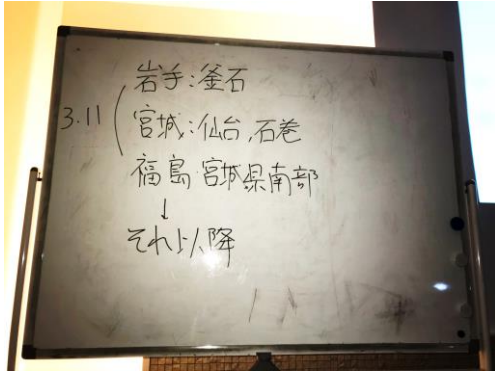
【特別ファンド】

2月ファンド 15,000円
合計 1,385,244円

3月第1例会報告

『3.11 震災支援 ワイズとユースの協働』

講師：鈴木一弘君



11月例会以来4ヶ月ぶりの第1例会のこの日は偶然にも3月11日、丁度10年前のこの日、東日本の各地を地震、津波、そして原発の爆発が人々を襲った。そして本日の講師は我がクラブの広義会員鈴木一弘君。鈴木君が様々な立場でこの大震災後にYMCAのボランティア指導者として関わった様々の経験を語ってくれた。

その様子は既にブリテン3月号にてザックリと報告されていたが、スライドを観ながら直接話を聞くと、やはり臨場感というか、文章では伝わらない思いや熱を感じた。

私自身も震災の後、短大の母体「聖公会」が行っていた支援事業「一緒に歩こうプロジェクト」に学生をボランティアとして派遣するために6月に下見と打ち合わせ、8月に引率として現地に行った。その被害の程は報道で承知していたつもり



であったが、実際現地に立ち、話を直接聞くと、受け止めた物は実に重かったことを思い出した。

鈴木君はその活動の実施に留めず、YMCAやワイズ、その他の機関と連携し繋がりを広めて、協働を目指すその努力には敬意を表したい。鈴木君の活動を僅かではあるが支援している我がクラブへの感謝も語られた。今後とも地道な働き of 報告を受けながら、息の長い支援をして行きたいと思ったのは私だけだっただろうか。（松本）



【出席者】浅野、大島、太田、神谷、木村、柴田、鈴木孝、鈴木一、谷口、橋爪、長谷川、松本、八木、山田、山村、鷺尾

【3.11例会 ご清聴の御礼】

名古屋東海クラブの皆様、3月第一例会にお声掛けくださりありがとうございました。

卓話後に、神谷メンから「電力業界に関わるものとして、考えるところがありました。」とのコメントとご自身の東北を訪問されたお話を、また山村メンからは「鈴木さん自身が撮影した写真から、マスコミ報道とは違う視点で、震災を考えることができた」との有り難いお言葉をいただきました。

当日ご覧いただいた写真データのいくつかを『付録』に掲載します。津波災害、そして地元の方々が「イチエフ」と呼称する「東京電力福島第一原子力発電所事故」の影響、改めて「忘れない」「まだ復興途上」との気持ちを抱いていただければ幸いです。重ね重ねご清聴に感謝申し上げます。（鈴木一弘）

3月第2例会報告

- ① 4月第1例会について以下の通り確認した。
 日時：4月8日（木）18：45～
 担当：橋爪良和君
 講師：加藤明宏氏
 テーマ：愛知いのちの電話について
 会場は名古屋YMCA（池下）とし、食事は無しとする。
- ② 4月第2例会は予定通り。
 日時：4月15日（木）19：00～
 会場：名古屋YMCA（池下）
- ③ 中部特別基金（仮称）について
 2月27日に開催された中部評議会にて提起され、各クラブでの協議を求められた件について意見交換を行った。
 種々意見はあったが、根本的な理事輩出問題がはっきりしない現時点では、判断しかねる。問い合わせに対して、クラブとしては、理事の輩出は無理との結論を既に出している。クラブの姿勢としては、キャビネット支援基金創設も中部会計からの支援基金への拠出も基本的には前向きにとらえている。
 この課題については、中部会長・主査の会が4月17日に開催され協議される予定。
- ④ 西日本区大会登録者を確認
- ⑤ 次期役員については次期会長の提案を待つ。
- ⑥ 西日本区フォーラムについて会長より積極的な参加の呼びかけがあり、会長からメールで全員に案内することを確認した。
- 【出席者】 浅野、池野、大島、太田、柴田、
 谷口、松本、八木、山村、鷺尾



リーダー感謝会

3月21日（日）名古屋YMCAのボランティアリーダーの卒業を祝う感謝会が南山YMCAで開催されました。ボランティアリーダーとして活動してきた7名のリーダーが学生生活を終え、社会人として旅立っていきました。



礼拝後の第2部では中村総主事より激励の言葉と共に感謝状と楯が送られました。リーダーひとりひとり活動の思い出や共に過ごした仲間への思い、支えてくださったすべての方々への感謝の言葉が述べられました。まだまだリーダー活動をしたいと話すリーダーもいました。学生ボランティアはこれで一区切りですが、今後もYMCAとつながりを持ちながら社会で活躍してくれることを期待しています。

今年度もリーダー活動にお力添えいただきありがとうございました。次年度は名古屋YMCA120周年を迎えます。引き続きよろしくお願ひいたします。
 （谷口みはる）



♪春は名のための風の寒さや

柴田洋治郎

このところ、私のブリテン掲載文はワイズとは余り関係ない思いつきのテーマで、申し訳ありませんが、今回も同様に自分好みの話題です。表題は唱歌・早春賦の♪春は名のための・・・、ですが、その理由はあとで述べます。こんなコロナ禍においても桜の便りをよく耳にし、春爛漫となりつつあります。私の通勤途上にある桜通りでも、しだれ桜、モクレン、シデコブシの花が咲き誇り、カメラを向けている人をよく見かけます。

それでは、なぜ表題の♪春は名のため・・・、としたかということ、私共夫婦、息子夫婦、孫たちと毎年春か夏に泊りがけで訪れる信州・安曇野を流れる穂高川の堤に早春賦の歌碑があることを思い出したからです。私共の宿泊先は北アルプス山麓東側に位置する標高500m位の穂高温泉郷にあります。ご存じの方も多いと思いますが、安曇野には、ワサビ田湧水群があり。清冽な流れにワサビが栽培されています。雪を頂く北アルプスとの絶妙なコントラストにより、まさに絵画的な風景を満喫できます。



早春賦の碑へは、いつもJR大糸線穂高駅前にあるレンタサイクル屋に寄ってからサイクリングで出かけます。このルートには、頬を寄せあったり、握手をしている男女の道祖神が数多くあり、観光地ともなっている大王ワサビ園を経てから穂高川堤に至るコースをとります。又コース途中

に、5月には、田植え前の水田に雪を頂く北アルプスの山々が鏡のように映りだされ、まさに絶景です。又、檜、杉、樺等の屋敷林に囲まれた、本棟造の庄屋クラスの立派な屋敷も見学できます。安曇野には小規模美術館やギャラリーも多く、文化の香もする田園地帯でもあります。

二人(当時)の孫達は常に遊び場所を求めていますので、半日はホテルから車で30分位で行ける“国営アルプスあずみの公園”に連れてゆき、原っぱや遊具で思いっきり遊ばせます。さすが国営だけあって、子供のための各種教室や花畑、休憩所等の施設も充実した、常念岳を望んだ烏川扇状地に広がる、光と水と緑が活かされた広大なエリアです。

今年も5月の連休か夏休みに安曇野に足をむけたいと思いますが、現下のコロナの状況では実行できるかどうかわかりません。

最後に一言。冒頭にも申し上げたように、この投稿はワイズとは全く関係なく、私個人の楽しみを述べただけで、且つ内容の大半は安曇野の観光ガイドとなってしまったことをお詫びします。

会費納入のお願いと 立替払い分ご請求のお願い

一般会計 浅野 猛雄

ワイズの年度末が近づいて参りました、未だ会費未納の方は4月8日第1例会の時点で会費の支払いが確認されない人に請求書をお送り致しますので、5月末までにはお支払い頂きます様お願い致します。

【振込先】三菱UFJ銀行 鳴子支店

普通預金口座 3542610

口座 名古屋東海ワイズメンズクラブ

同様にクラブの費用を立替払いをされておられるメンバーがございましたら、5月第2例会までにご請求いただきます様お願い致します。

【付録】



岩手県釜石市



田畑復興ワーク（石巻市）



石巻市大街道小学校



原発20キロライン（浪江町）



浪江町



飯館村



飯館村



飯々（？）置場（飯館村）



原発避難者仮設住宅（白河市）